2026年12月期 第3四半期
決算説明会資料
荏　原（6361）

2026年11月13日

Looking ahead,
going beyond expectations
Ahead Beyond

株式会社 荏原製作所

目次

当決算におけるポイント P3

1. FY26 1-3Q連結決算サマリ
- 連結業績 P5
- セグメント別 P6
- 営業利益増減分析 P7
- 地域別売上収益 P8

2. FY26 1-3Qセグメント別業績
- 精密・電子 P10
- エネルギー P14
- 建築・産業 P15
- インフラ P16
- 環境 P17

3. FY26 業績予想
- セグメント別事業環境認識 P19
- 連結業績 P20
- セグメント別 P21
- 営業利益増減分析 P22

4. トピックス
- 事業トピックス P24

5. 補足資料
- 中東情勢の影響 P27
- 自己株式の取得 P28
- 連結業績予想（半期別） P29
- 受注高 P30
- 売上収益 P31
- 営業利益 P32
- 受注残高 P33
- 地域別売上収益 P34
- サービス＆サポート(S&S)売上収益 P35
- 貸借対照表 P36
- キャッシュ・フロー P37
- 資本的支出、減価償却費、研究開発費 P38
- ESG Topics P39
- その他開示資料 P40

■ 略語の説明
- FY：会計年度（例 「FY26」は2026年12月期会計年度）
- 「1Q」は第１四半期の数値、「1-2Q」、「1-3Q」、「1-4Q」はそれぞれ第１四半期から各四半期末までの累計値であることを示している

■ 本資料で示す財務数値はIFRSベースで記載している

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

当決算におけるポイント

FY26 1-3Q 業績

	実績	前年同期比	
受注高	9,790 億円	+2,988 億円 +43.9%	↗
売上収益	7,459 億円	+823 億円 +12.4%	↗
営業利益	835 億円	+140 億円 +20.2%	↗
営業利益率	11.2%	+0.7pts	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	714 億円	+267 億円 +60.0%	↗

↗は＋5%以上、↘は-5%以上の変化、→は変化が±5%未満

FY26 通期業績予想

	今回計画	前期比		旧計画比*	
受注高	1 兆 2950 億円	+3,453 億円 +36.4%	↗	+500 億円 +4.0%	→
売上収益	1 兆 530 億円	+947 億円 +9.9%	↗	- -	→
営業利益	1,250 億円	+111 億円 +9.8%	↗	- -	→
営業利益率	11.9%	-		-	
親会社の所有者に帰属する当期利益	995 億円	+228 億円 +29.8%	↗	- -	→

*2026年8月14日公表の計画値

ポイント

FY26 1-3Q 業績
増減はFY25 1-3Q比

- 受注高、売上収益、営業利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は3Qとして過去最高を更新
- 受注高は精密・電子、エネルギー等が好調に推移し、連結全体で増加。売上収益および営業利益は、エネルギーの減収減益を他セグメントがカバーして、連結全体で増収増益
- 第1四半期まで持分法適用関連会社であった水ingの株式譲渡に伴う税引前利益206億円を計上

FY26 業績予想

- 受注高は、精密・電子における旺盛な需要の取り込みを反映し、連結全体で上方修正
- 売上収益および営業利益は連結全体で据え置き。エネルギーの利益下方修正を他セグメントがカバー
- 精密・電子は、熊本地震によるサプライチェーンへの影響があったものの、売上収益は据え置き
- エネルギーは、中東情勢の影響に伴いS&Sの売上が見通しを下回ったこと等により、営業利益を下方修正

資本政策

- 50億円を上限とする自己株式の追加取得を決定

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

1. FY26 1-3Q 連結決算サマリ

2. FY26 1-3Q セグメント別業績

3. FY26 業績予想

4. トピックス

5. 補足資料

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

連結業績

（単位：億円）

	FY25 1-3Q 実績 a	FY26 1-3Q 実績 b	前年同期比 増減 b-a	前年同期比 増減率 (b-a)/a
受注高	6,801	**9,790**	+2,988	+43.9%
売上収益	6,635	**7,459**	+823	+12.4%
営業利益	695	**835**	+140	+20.2%
営業利益率	10.5%	**11.2%**	+0.7pts	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	446	**714**	+267	+60.0%
基本的一株当たり四半期利益	96.76	**156.67**	+59.91	+61.9%
為替レート*				
対米ドル（円）	148.18	158.48	+10.30	
対ユーロ（円）	165.50	184.06	+18.56	
対人民元（円）	20.53	23.23	+2.70	

* 為替レートは各四半期における期中平均レートを単純平均で表記

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

セグメント別

（単位：億円）

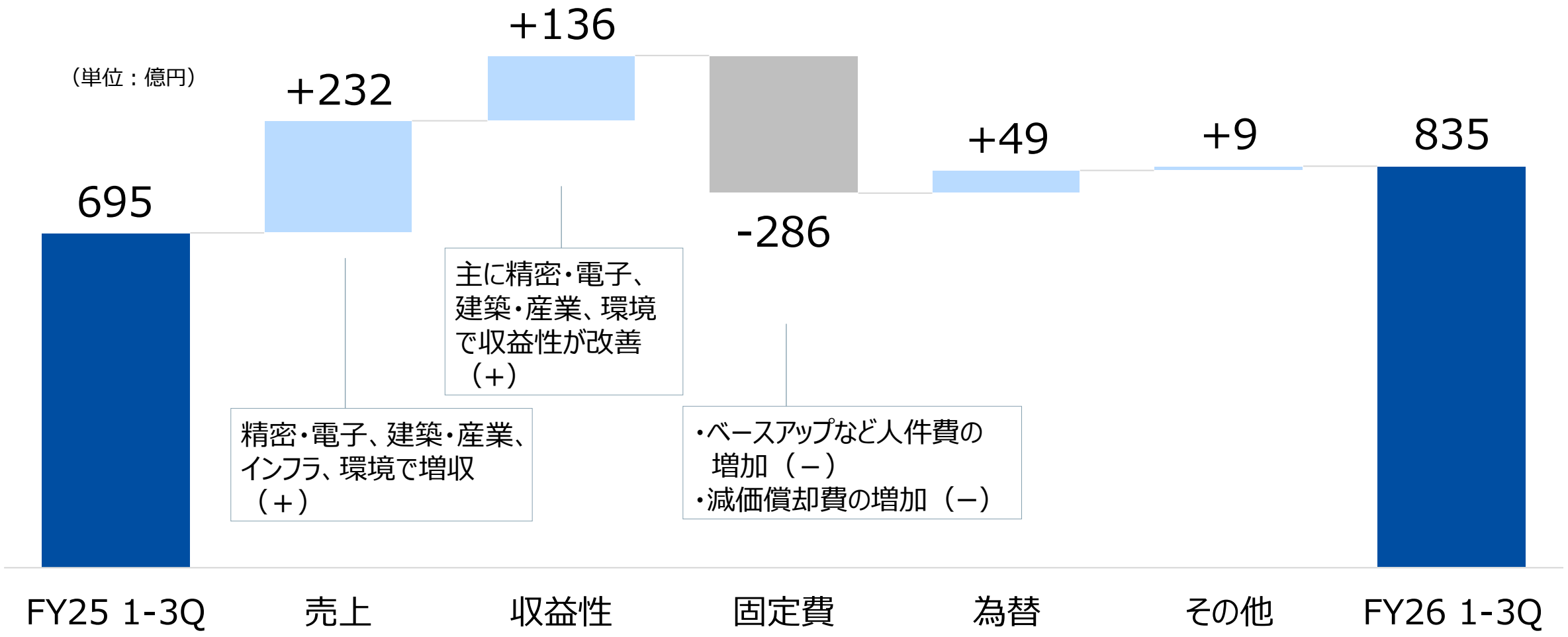
		FY25 1-3Q 実績 a	FY26 1-3Q 実績 b	前年同期比 増減 b-a	前年同期比 増減率 (b-a)/a
精密・電子	受注高	2,010	**4,266**	+2,255	+112.2%
	売上収益	2,233	**2,935**	+702	+31.5%
	営業利益	328	**581**	+253	+77.0%
	営業利益率	14.7%	**19.8%**	+5.1pts	
エネルギー*	受注高	1,509	**1,689**	+179	+11.9%
	売上収益	1,593	**1,448**	-144	-9.1%
	営業利益	170	**14**	-156	-91.7%
	営業利益率	10.7%	**1.0%**	-9.7pts	
建築・産業	受注高	1,883	**2,236**	+353	+18.8%
	売上収益	1,734	**1,949**	+215	+12.4%
	営業利益	105	**131**	+25	+24.1%
	営業利益率	6.1%	**6.7%**	+0.6pts	
インフラ	受注高	456	**387**	-69	-15.2%
	売上収益	417	**437**	+20	+4.9%
	営業利益	36	**47**	+10	+29.4%
	営業利益率	8.8%	**10.8%**	+2.0pts	
環境	受注高	933	**1,203**	+269	+28.9%
	売上収益	648	**680**	+31	+4.9%
	営業利益	72	**90**	+17	+24.2%
	営業利益率	11.2%	**13.3%**	+2.1pts	
その他、調整	受注高	8	**7**	-0	
	売上収益	9	**7**	-1	
	営業利益	-19	**-29**	-9	

* FY26 1Qより水素事業の一部の損益をエネルギーに含めて表示

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

営業利益増減分析

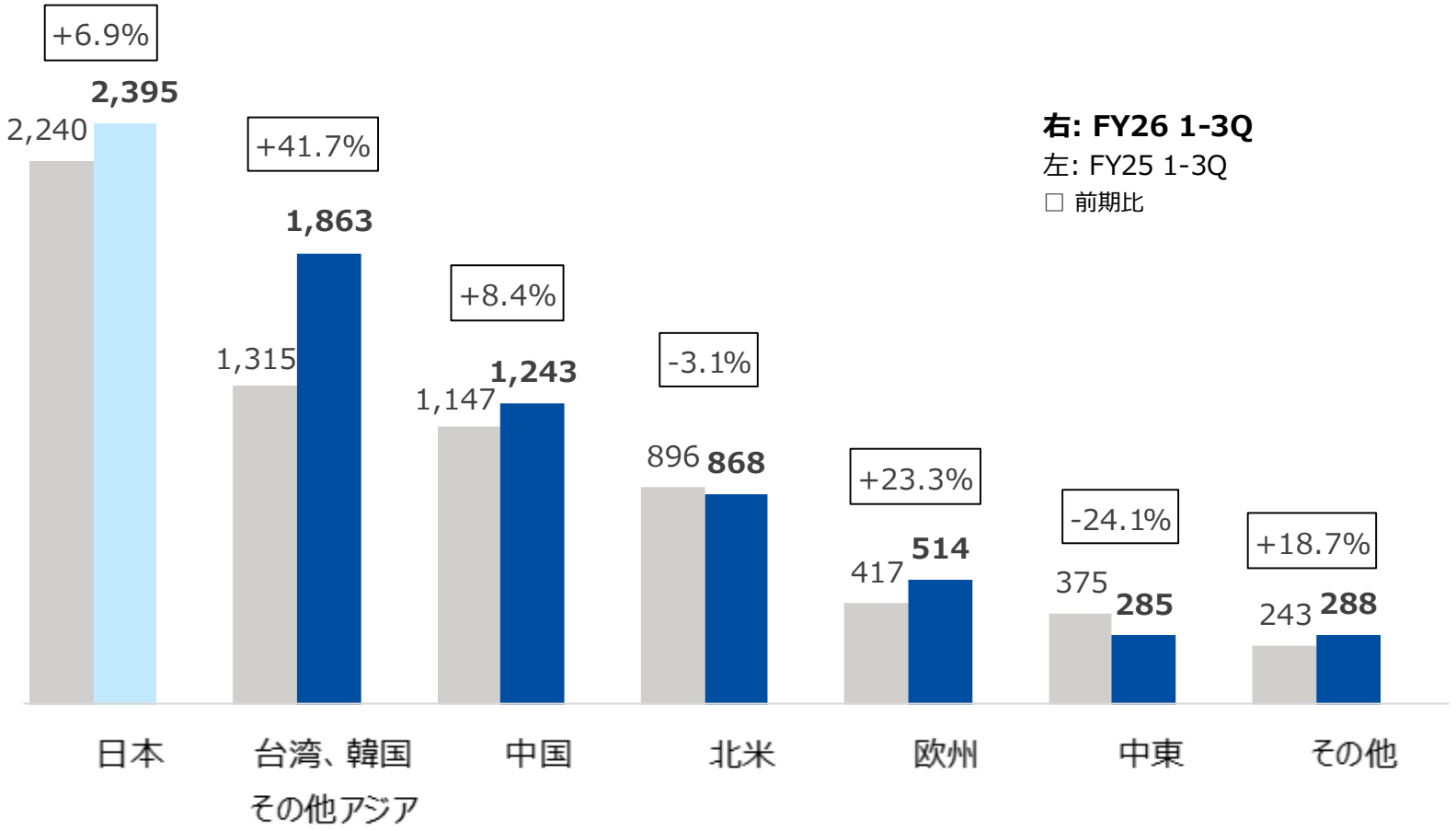
主に増収効果と収益性改善により増益

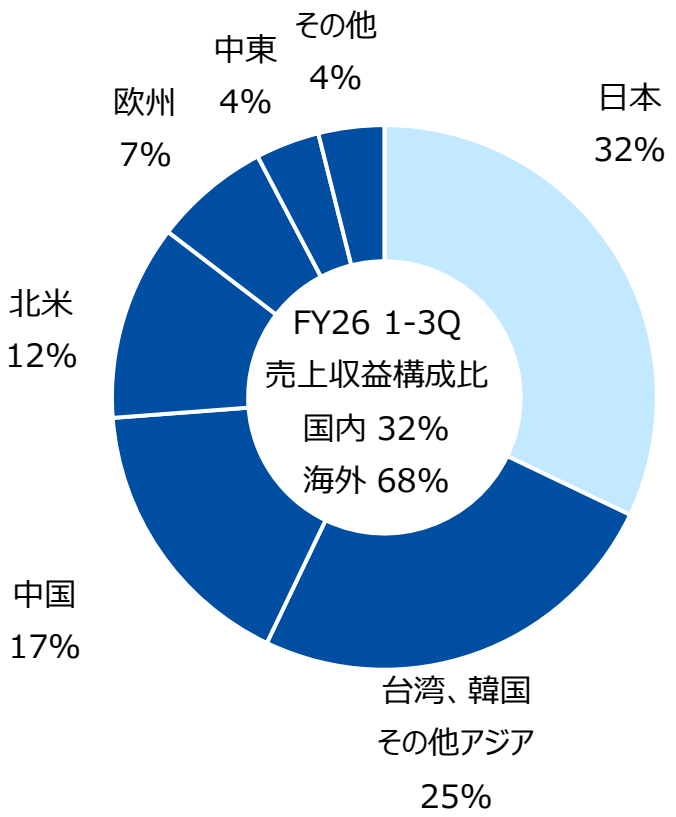


Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

地域別売上収益

（単位：億円）





＊「地域別売上収益」は売上先所在地別売上収益を示す

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

1. FY26 1-3Q 連結決算サマリ

2. FY26 1-3Q セグメント別業績

3. FY26 業績予想

4. トピックス

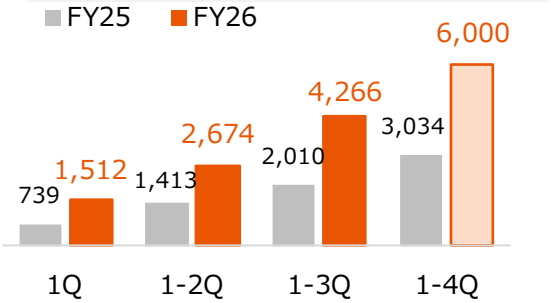
5. 補足資料

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

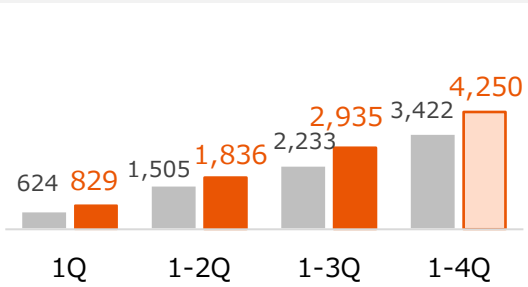
精密・電子

業績推移（単位：億円）

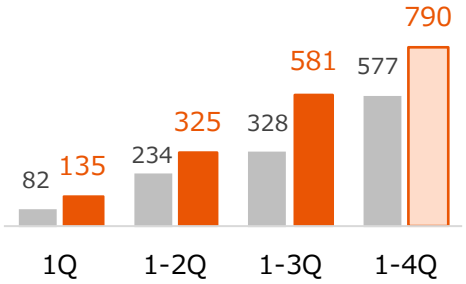
受注高



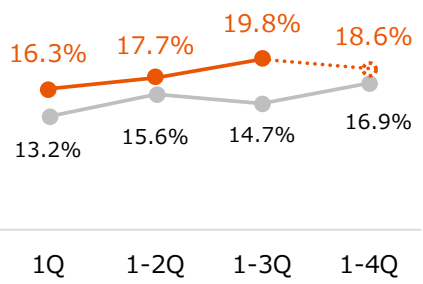
売上収益



営業利益



営業利益率



ポイント（FY25 1-3Q比）

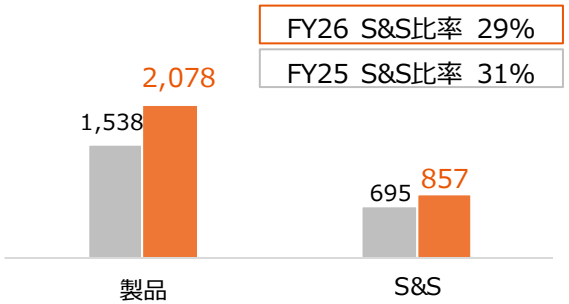
市場環境
- AI向け需要が市場を牽引し、顧客の工場稼働率は高水準で推移。顧客の増産投資も拡大継続
- 中国市場は前年並みの水準を維持

受注高
- 装置およびコンポーネントは、製品・S&Sのいずれも増加
- CMPは製品で大幅に増加。ロジック/ファウンドリ、メモリ向け共にAI需要を背景に増加

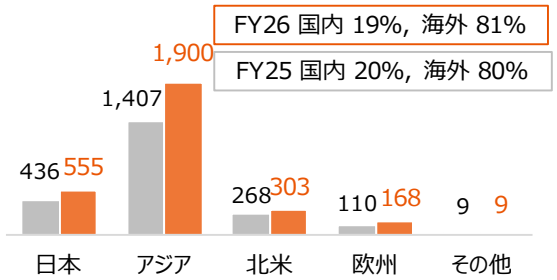
売上収益
- 装置およびコンポーネントは、製品・S&Sのいずれも堅調で増収

営業利益
- 増収効果（＋）
- 案件ミックスや製品粗利率改善により、収益性が向上（＋）
- 人件費や減価償却費、研究開発費などが増加（－）

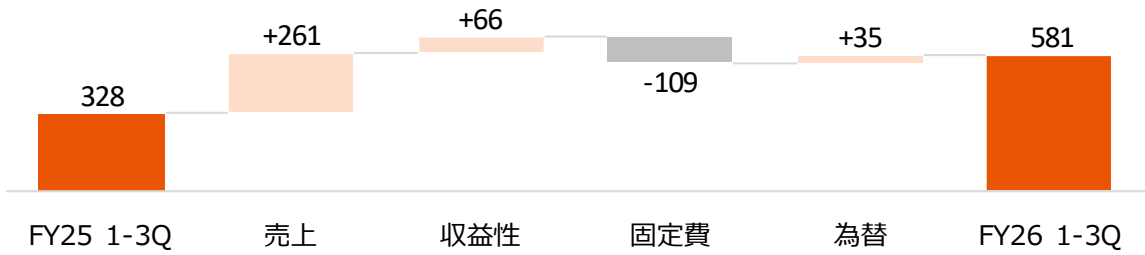
製品・S&S別売上収益（単位：億円）



地域別売上収益（単位：億円）



営業利益増減要因分析（単位：億円）

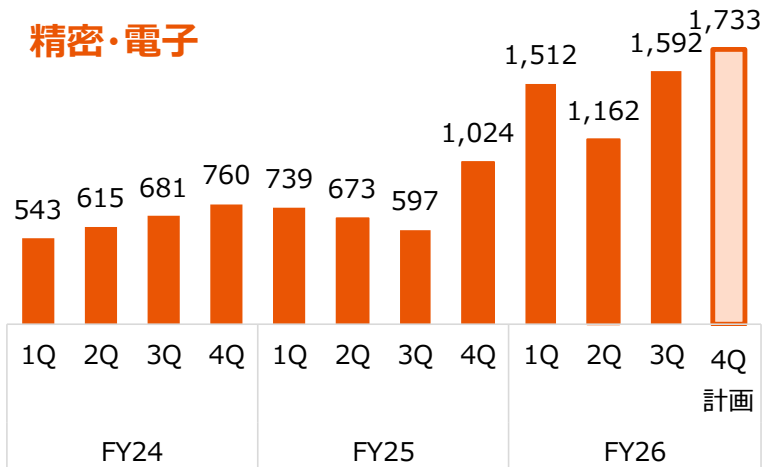


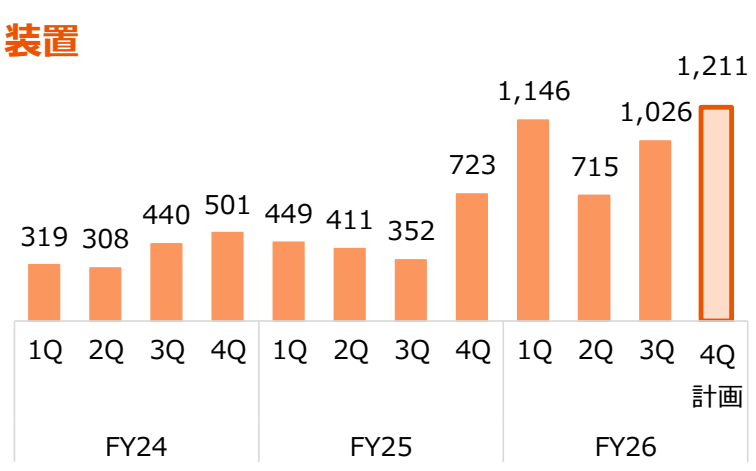
Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

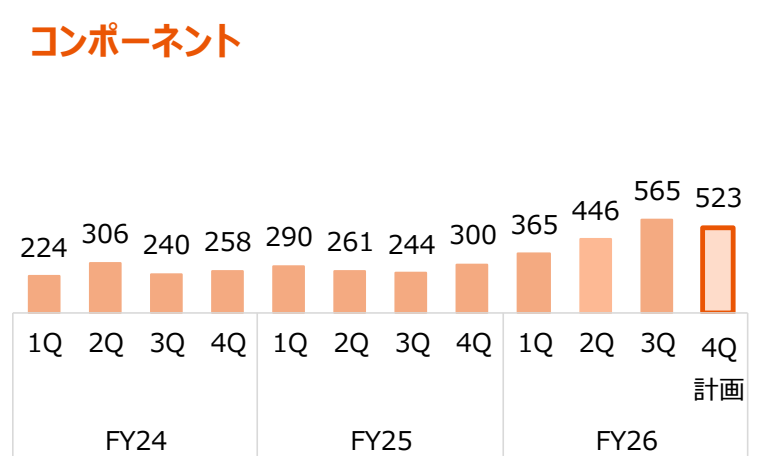
精密・電子 業績推移（四半期）

※従来の「CMP」と「その他」を「装置」に統合し、サブセグメントを「装置」「コンポーネント」の2区分へ再編

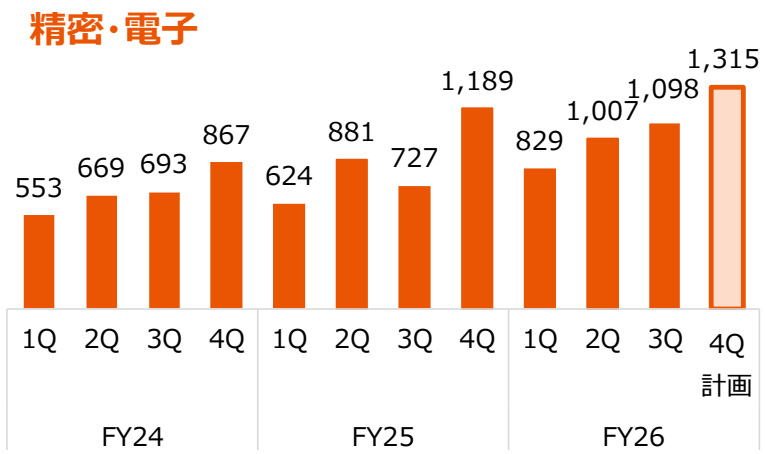
受注高（単位：億円）

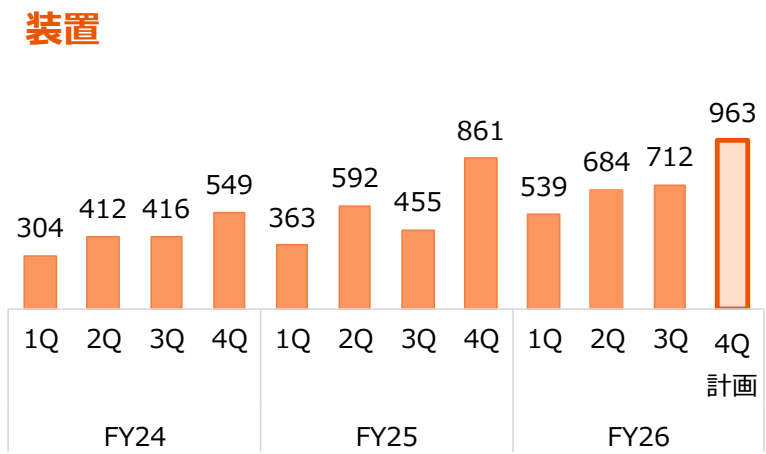


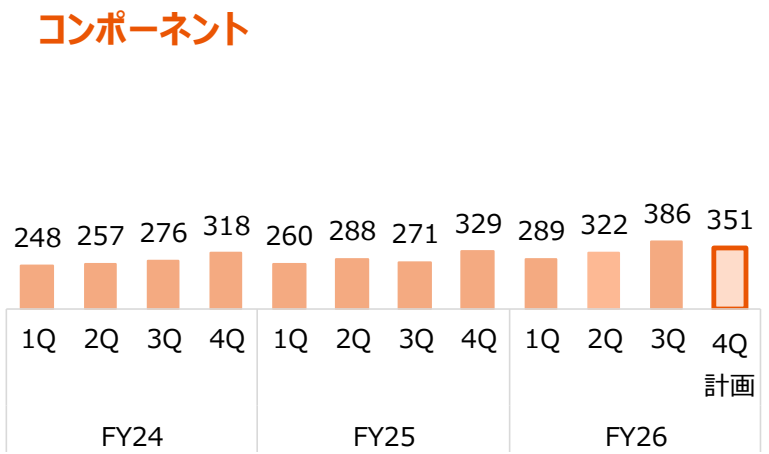




売上収益（単位：億円）







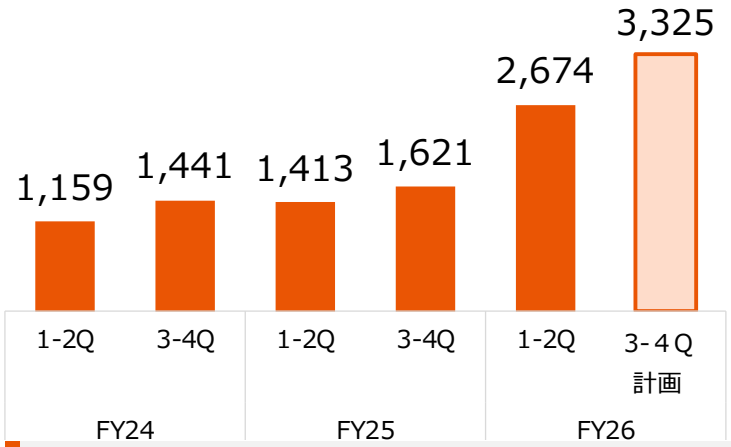
Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

精密・電子 業績推移（半期）

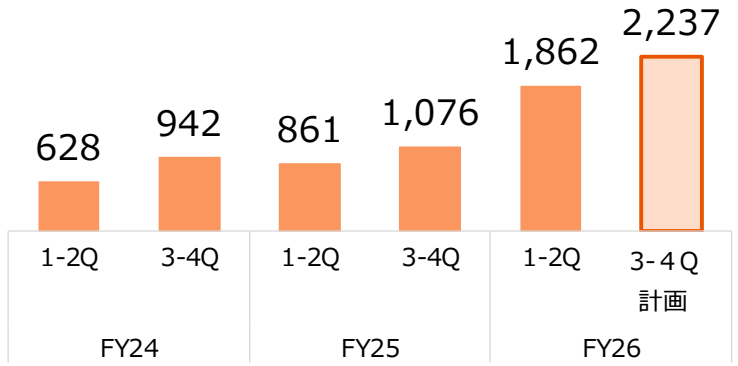
※従来の「CMP」と「その他」を「装置」に統合し、サブセグメントを「装置」「コンポーネント」の2区分へ再編

受注高（単位：億円）

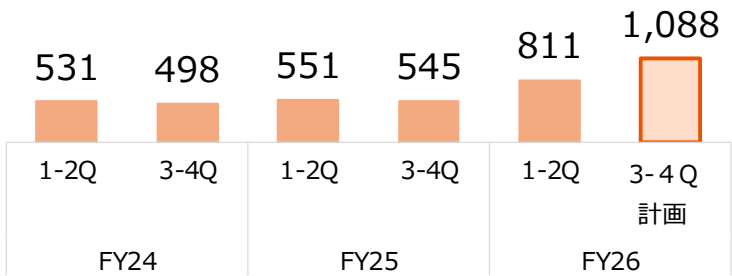
精密・電子



装置

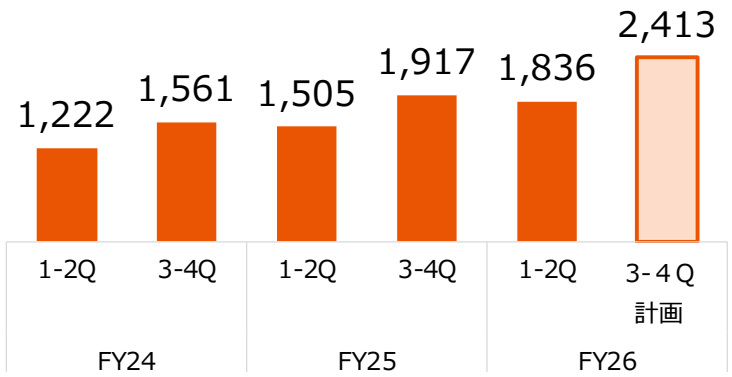


コンポーネント



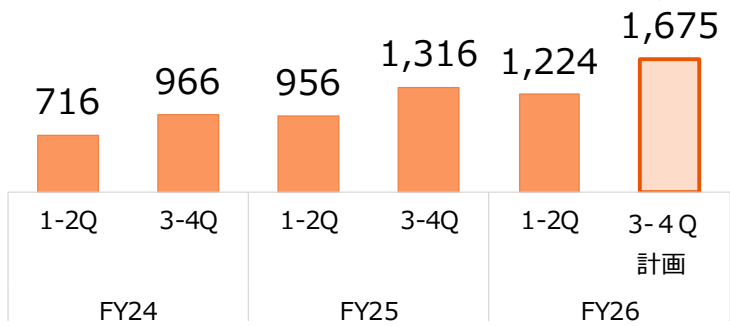
売上収益（単位：億円）

精密・電子

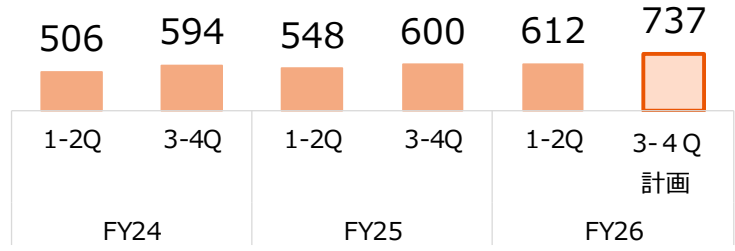


装置

熊本地震によるサプライチェーンへの影響により、
装置事業の売上収益において200～300億円が
FY27へ期ずれしたものの、FY26の売上収益は据え置き



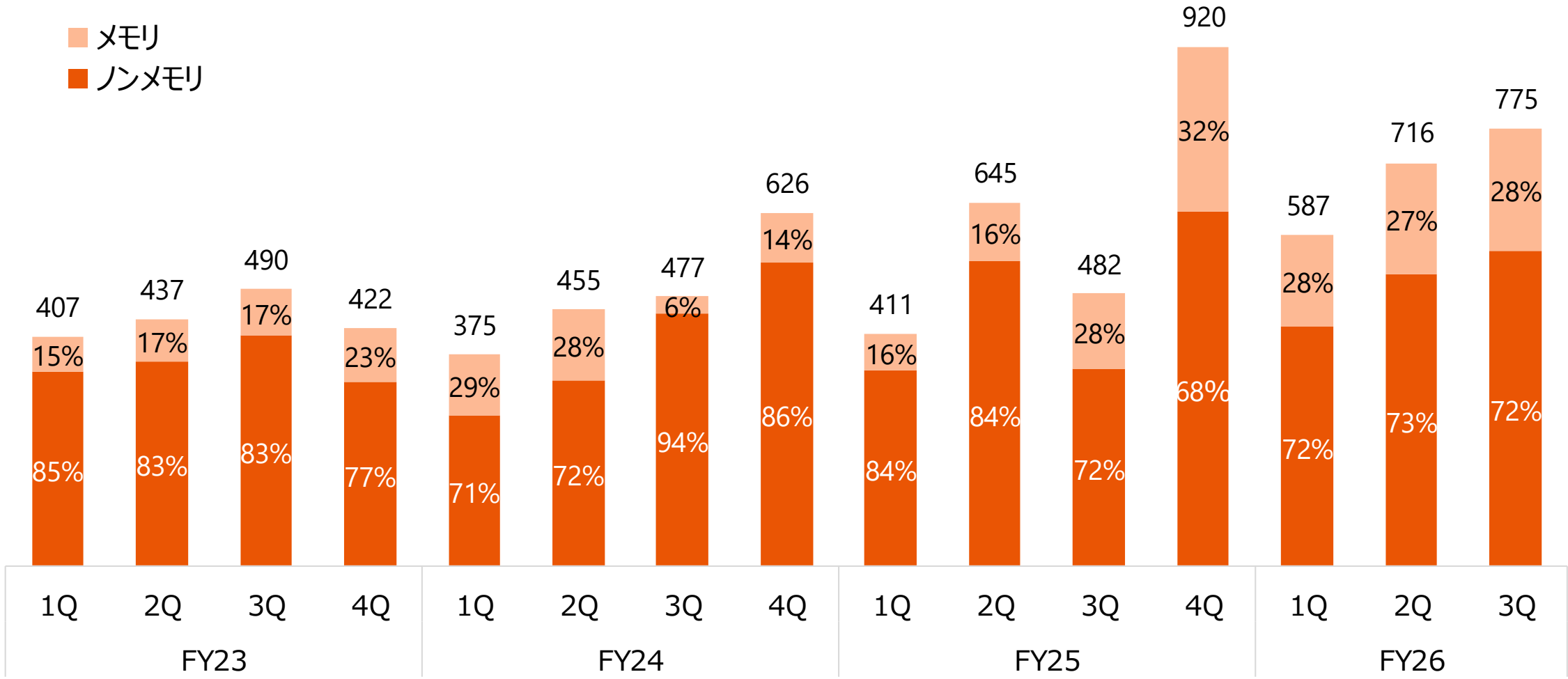
コンポーネント



Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

精密・電子 売上収益推移 製品のアプリケーション別構成比（四半期）

売上収益（単位：億円）



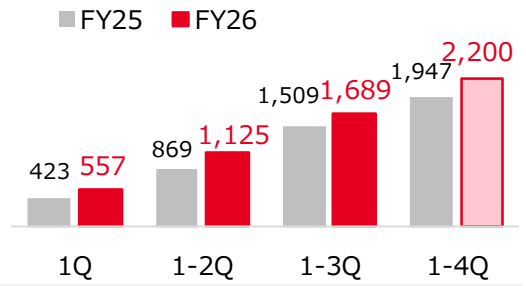
＊ メモリ、ノンメモリの区分は当社定義による
＊ FY26 2Qの構成比に誤記があったため、遡及修正して表示

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

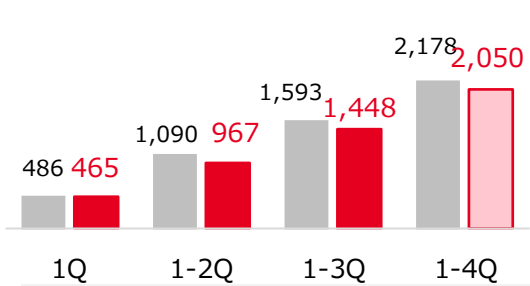
エネルギー

業績推移（単位：億円）

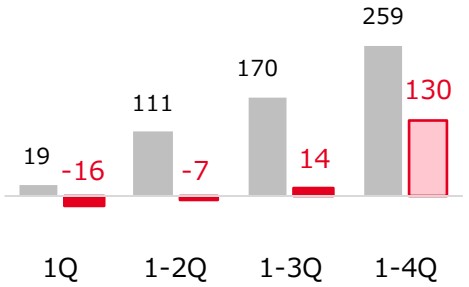
受注高



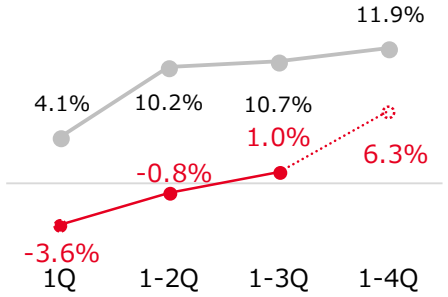
売上収益



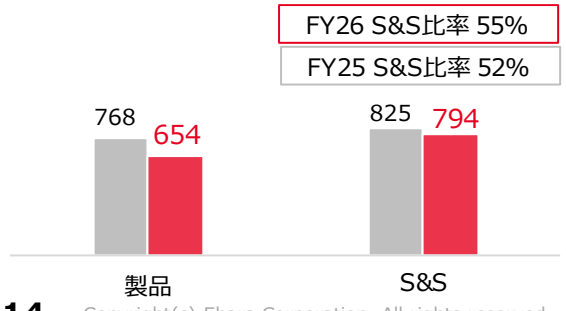
営業利益



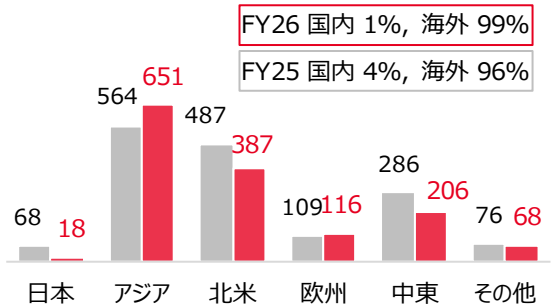
営業利益率



製品・S&S別売上収益（単位：億円）



地域別売上収益（単位：億円）



ポイント（FY25 1-3Q比）

市場環境

- オイル＆ガス市場：全体として需要は回復傾向。一部、中東情勢の影響により不透明感が残る
- 石油化学市場：中国において減速がみられる
- LNG市場：北米・中東において堅調に推移
- 電力市場：中国において堅調に推移

受注高

- 製品はオイル＆ガス市場を中心に大型案件の受注により前年同期を上回る。中国では石油化学向けは減少
- S&Sは前年同期を上回る

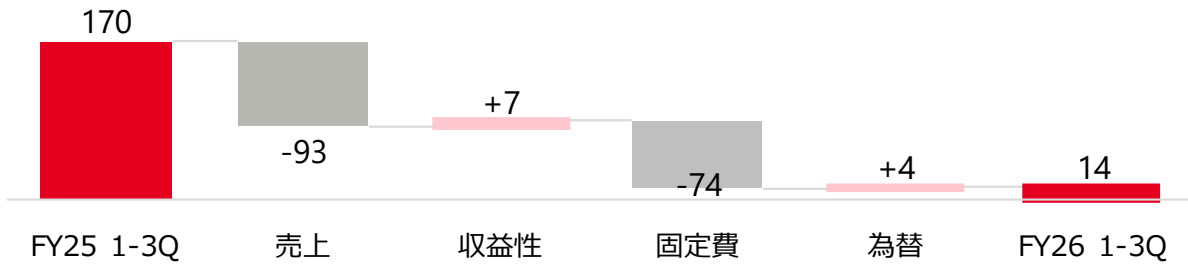
売上収益

- 製品は期初受注残の減少を受けて減収
- S&Sは減収。中東情勢の影響により、中東への部品出荷に遅れおよび指導員派遣需要の減少

営業利益

- 減収要因（中東情勢による部品出荷の遅れを含む）（－）
- 水素事業の関連費用の計上により固定費が増加（－）
- 米国ジュネット工場でオペレーションロスが発生（－）

営業利益増減要因分析（単位：億円）

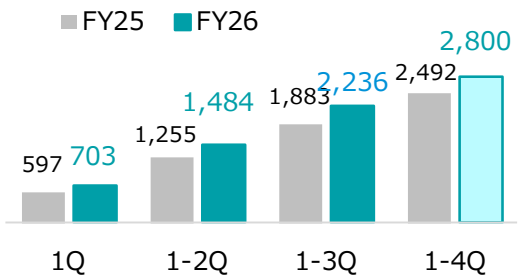


Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

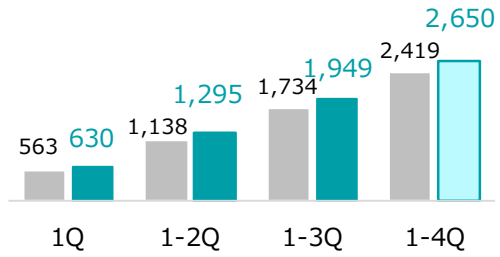
建築・産業

業績推移（単位：億円）

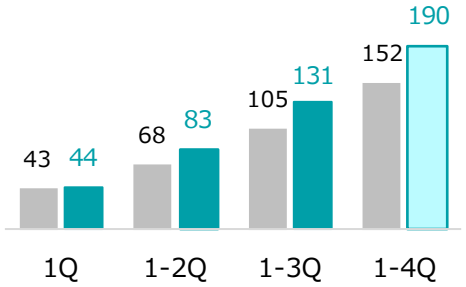
受注高



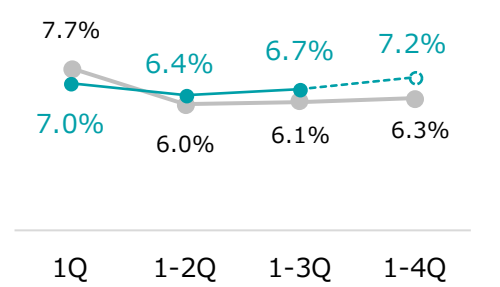
売上収益



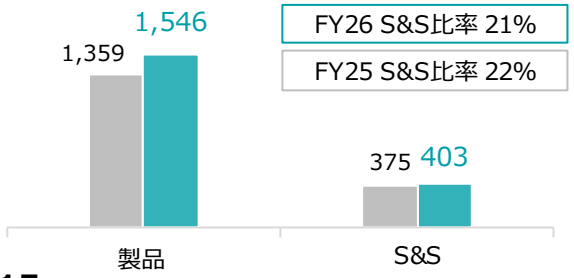
営業利益



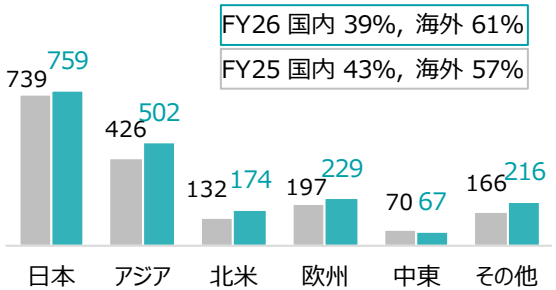
営業利益率



製品・S&S別売上収益（単位：億円）



地域別売上収益（単位：億円）



ポイント（FY25 1-3Q比）

市場環境

- GDP成長率は、北米は回復傾向だが、その他の地域は弱含み
- データセンター・半導体市場の需要が旺盛
- 中国の建築設備市場は不動産投資抑制により引き続き低調

受注高

- 国内は製品、S&Sのいずれも増加
- データセンター向けが引き続き好調
- 中国は建築設備市場向けが低迷。一方、産業市場ではデータセンター、半導体関連の受注が増加

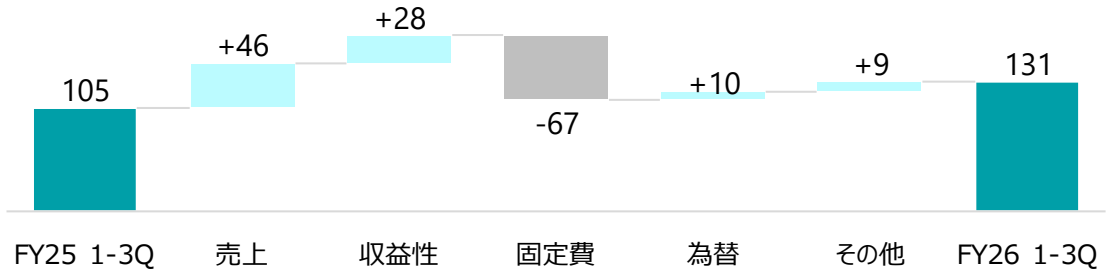
売上収益

- 国内は増収
- 海外は中東を除く全地域で増収、特に米州が好調

営業利益

- 増収効果（＋）
- 材料費高騰の影響があるものの、生産性向上等により収益性が改善（＋）
- 前期計上の米国顧客倒産による貸倒引当金は今期発生せず（＋）
- 人件費、減価償却費が増加（－）

営業利益増減要因分析（単位：億円）

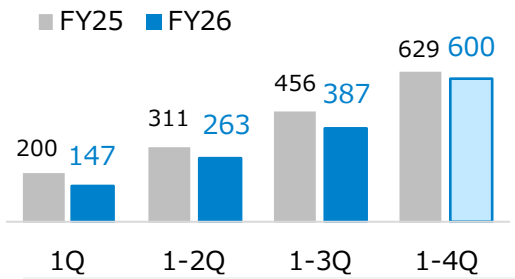


Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

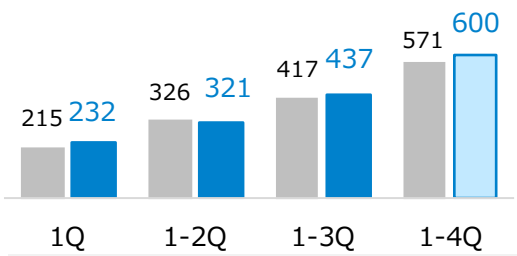
インフラ

業績推移（単位：億円）

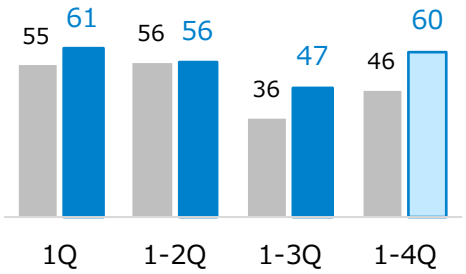
受注高



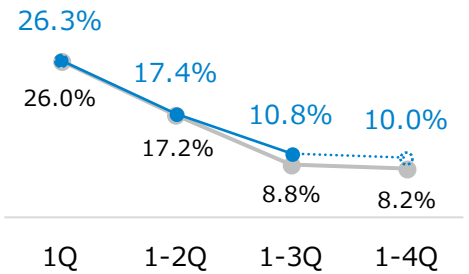
売上収益



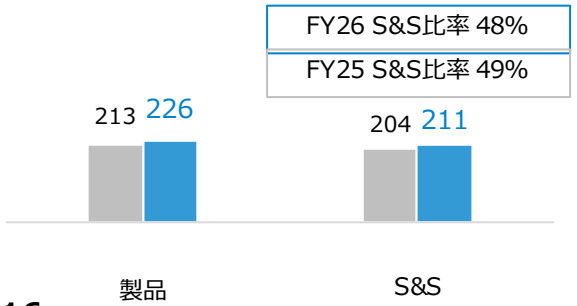
営業利益



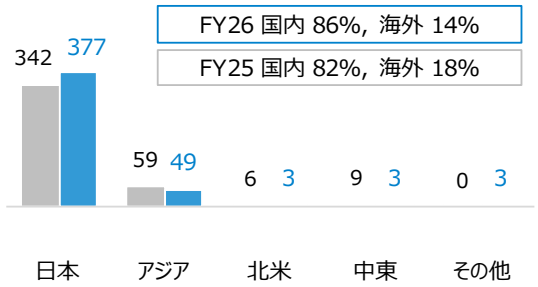
営業利益率



製品・S&S別売上収益（単位：億円）



地域別売上収益（単位：億円）



ポイント（FY25 1-3Q比）

市場環境

- 国内の公共ポンプ市場は堅調に推移
- 「第1次国土強靱化実施中期計画」により、防災・減災および老朽化対策への投資が堅調に推移

受注高

- 国内：公共向けで一部案件の遅れ、大型案件を複数受注した前年同期を下回る
- 海外：前年同期並み

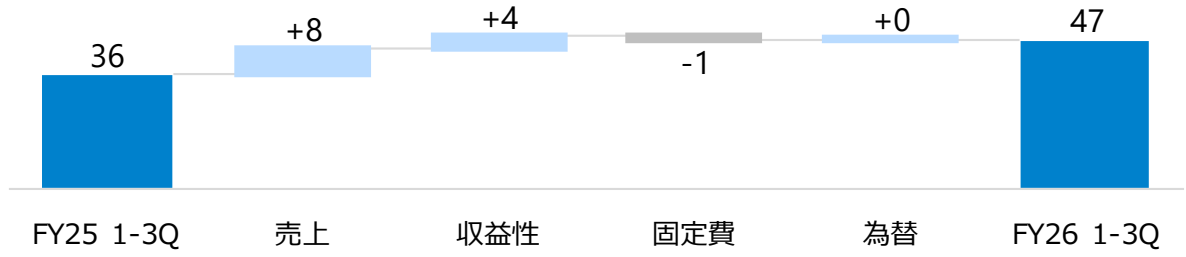
売上収益

- 国内公共向けを中心に堅調に推移し、増収

営業利益

- 増収効果（＋）
- 完工案件の増加により収益性が改善（＋）

営業利益増減要因分析（単位：億円）

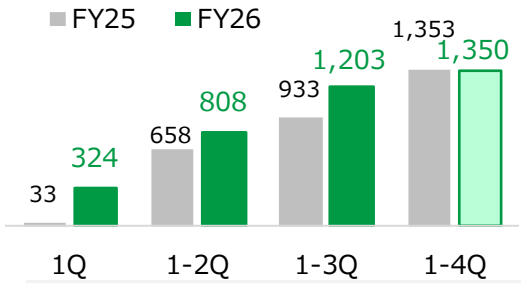


Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

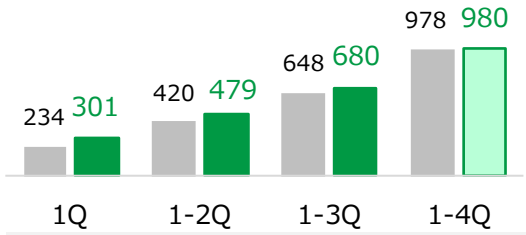
環境

業績推移（単位：億円）

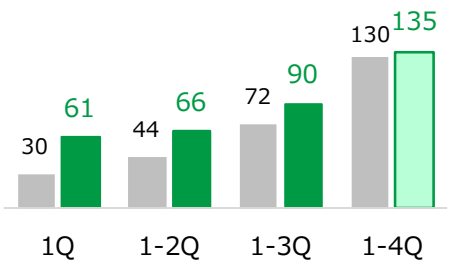
受注高



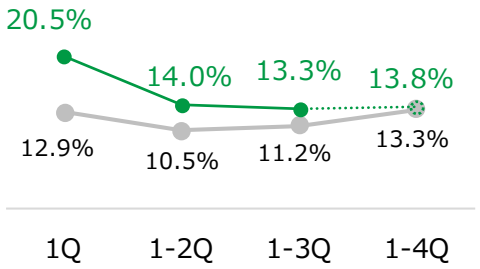
売上収益



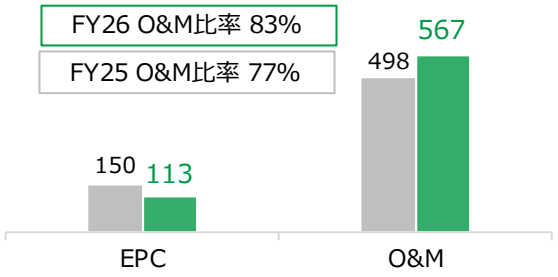
営業利益



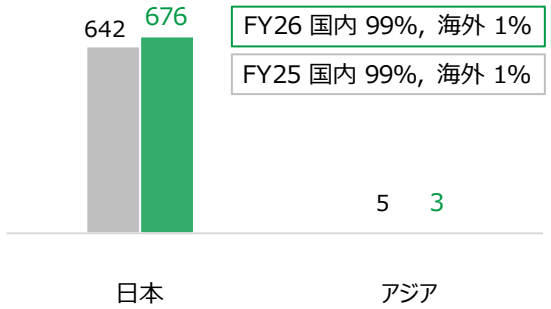
営業利益率



EPC･O&M別売上収益（単位：億円）



地域別売上収益（単位：億円）



ポイント（FY25 1-3Q比）

市場環境

- EPC: 国内公共向け廃棄物処理施設の新規建設需要は例年どおり安定的に推移
- O&M: 既存施設のO&Mの発注量は例年どおり推移

受注高

- 大型案件を2件受注

FY25 1-3Q	FY26 1-3Q
・ごみ処理施設延命化:2件 ・ごみ処理施設改修・長期包括契約:1件	・ごみ処理施設DBO:1件 ・ごみ処理施設改修・長期包括契約:1件

＊ DBO:プラントの設計・調達・建設に加え、建設後の運転管理・メンテナンスを一定期間請負

売上収益

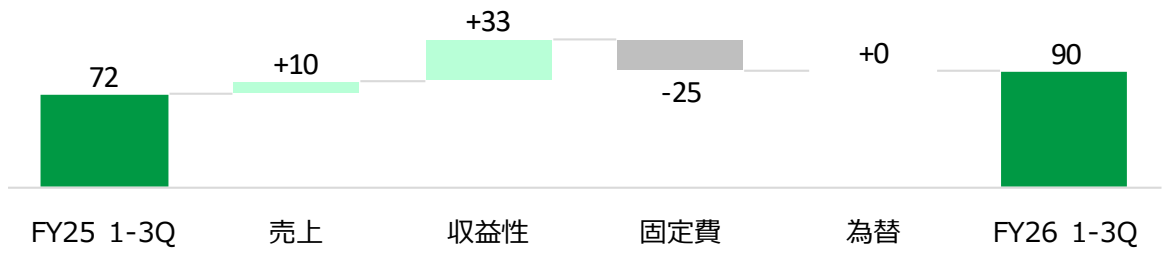
- 延命化とメンテナンスを中心にオペレーション＆メンテナンス（O&M）が増加

営業利益

- 増収効果（+）
- O&M内のミックス変化により収益性が改善（+）
- EPCの完工案件のコンティンジェンシーの戻し入れ等により収益性が改善(+)

*EPC: プラントの設計・調達・建設

営業利益増減要因分析（単位：億円）



Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

1. FY26 1-3Q 連結決算サマリ

2. FY26 1-3Q セグメント別業績

3. FY26 業績予想

4. トピックス

5. 補足資料

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

セグメント別事業環境認識

セグメント	主な対面市場	市場別・地域別トレンド		当社の市場見立て FY26（1年間）*1
精密・電子	半導体製造	• 市場全般としては、AI関連を中心に拡大基調 • ロジック/ファウンドリ、メモリの投資が拡大 • 顧客工場の稼働率は先端デバイスを中心として引き続き高水準で推移	↗ グローバル	WFE*2：20%以上成長見込み
エネルギー	オイル＆ガス 新エネルギー 電力	• 製品分野は、オイル＆ガス市場全体で堅調に推移。石油化学市場は中国で減速がみられるが、LNG市場は堅調な推移が見込まれる。中東情勢による影響を注視 • サービス分野は、中東向けの部品の出荷やサービス供与に不透明感が残る • 脱炭素関連市場は、アンモニア、水素、CCUS等を中心に商用化局面へ移行が進む	↗ グローバル	LNG：６％台成長見込み エチレン：３％台成長見込み
建築・産業	建築設備・ 産業設備	• 欧州は、建設費、労働コスト、エネルギーコストの上昇により設備投資が低迷 • 中国は、建築設備市場および産業市場(データセンターや半導体除く)は引続き低迷 • 米国は、政策金利の先行き不透明感から投資の慎重姿勢が続いているが、データセンター需要は増加見込み（米国の政策動向を注視） • 中東情勢による物流混乱や資材価格上昇が残るものの、事業影響は限定的	↗ 海外	2%台成長見込み
		• 建築設備市場は、建設コストの高止まりや人手不足により工事の先送り等が継続 • 産業市場は、設備投資の需要が継続 • データセンター需要は増加見込み	→ 国内	横ばい
インフラ	水インフラ 換気	• 国土強靭化計画などにより安定的に推移	→ 国内	横ばい
		• アジアの人口増に伴う水需要や、北米の老朽化施設の整備等が継続 • 地球温暖化、異常気象により世界各地で洪水被害が年々増加し、特に東南アジアや中東において排水ポンプの整備需要を見込む	↗ 海外	4%台成長見込み
環境	固形廃棄物処理	• 公共向け廃棄物処理施設の新規建設需要は、概ね例年どおり推移 • 老朽化施設の延命化需要が増加	→ 国内	横ばい

*1. 2026年11月時点　*2. Wafer Fab Equipment（半導体前工程製造装置）

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

連結業績

受注高を上方修正。売上収益、営業利益、親会社所有者に帰属する当期利益は据え置き

（単位：億円） 発表日(年/月/日)	1-4Q						
	FY25 実績	FY26 旧計画	FY26 計画	前期比		旧計画比	
		26/08/14	26/11/13	増減	増減率	増減	増減率
	a	b	c	c-a	(c-a)/a	c-b	(c-b)/b
受注高	9,496	12,450	12,950	+3,453	+36.4%	+500	+4.0%
売上収益	9,582	10,530	10,530	+947	+9.9%	-	-
営業利益	1,138	1,250	1,250	+111	+9.8%	-	-
営業利益率	11.9%	11.9%	11.9%	-	-	-	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	766	995	995	+228	+29.8%	-	-
ROIC	11.9%	11.8%	11.8%	-0.1pts		-	
ROE	15.6%	18.8%	18.8%	+3.2pts		-	
基本的１株当たり当期利益（円）	166.31	217.93	218.10	+51.79	31.1%	+0.17	+0.08%
1株当たり年間配当金（円）	59.0	66.0	66.0	+7.0	11.9%	-	
為替レート*							
対米ドル（円）	149.63	145.00	145.00			-	
対ユーロ（円）	168.94	175.00	175.00			-	
対人民元（円）	20.83	20.00	20.00			-	

＊ FY25実績為替レートは各四半期における期中平均レートを単純平均で表記。FY26予想は年間想定レートを表記

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

セグメント別

（単位：億円）
発表日(年/月/日)

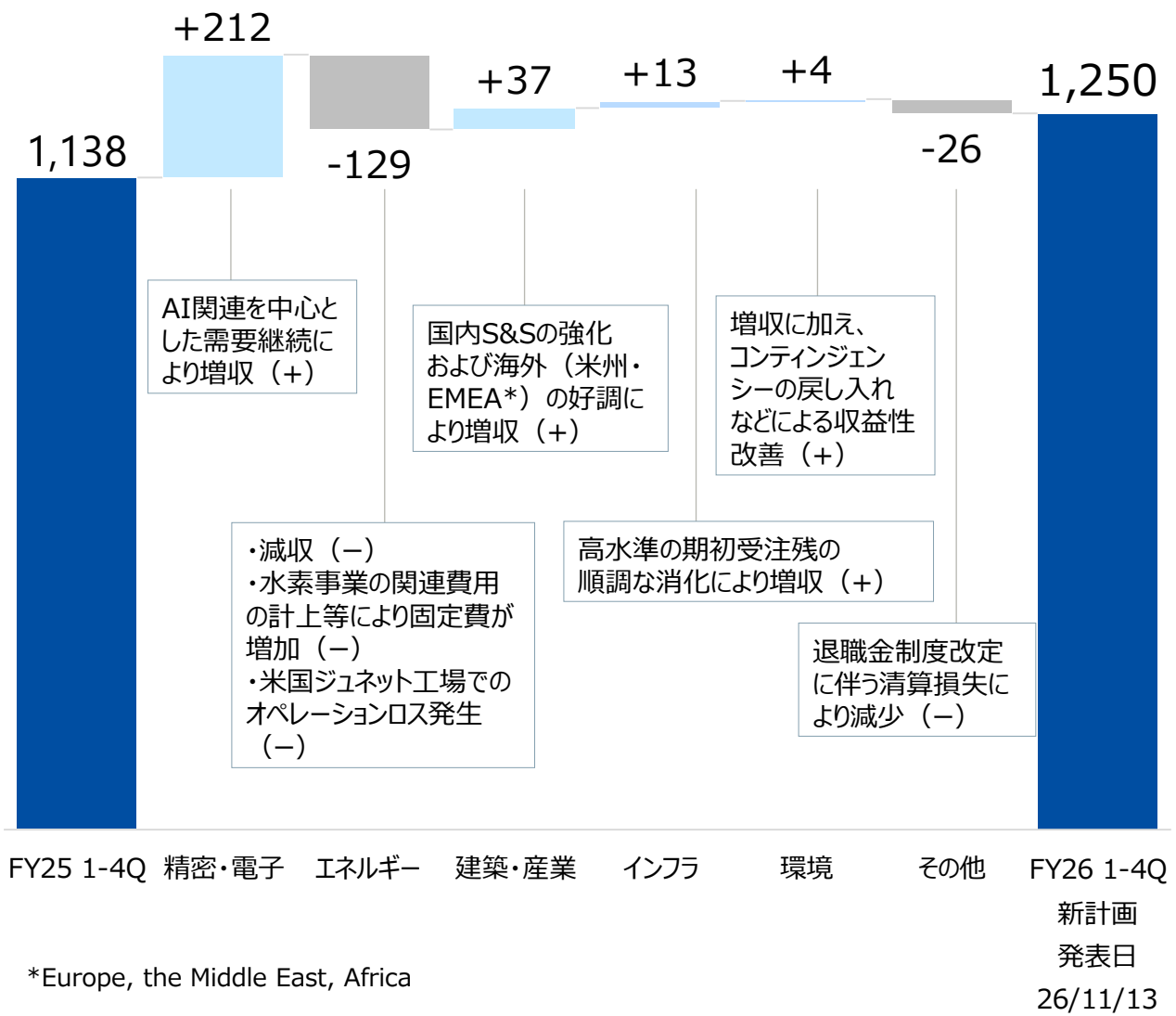
		1-4Q						
		FY25 実績	FY26 旧計画 26/08/14	FY26 計画 26/11/13	前期比		旧計画比	
		a	b	c	増減 c-a	増減率 (c-a)/a	増減 c-b	増減率 (c-b)/b
精密・電子	受注高	3,034	5,500	6,000	+2,965	+97.7%	+500	+9.1%
	売上収益	3,422	4,250	4,250 *2	+827	+24.2%	-	-
	営業利益	577	770	790	+212	+36.7%	+20	+2.6%
	営業利益率	16.9%	18.1%	18.6%	+1.7pts		+0.5pts	
エネルギー *1	受注高	1,947	2,200	2,200	+252	+12.9%	-	-
	売上収益	2,178	2,050	2,050	-128	-5.9%	-	-
	営業利益	259	180	130	-129	-49.9%	-50	-27.8%
	営業利益率	11.9%	8.8%	6.3%	-5.6pts		-2.5pts	
建築・産業	受注高	2,492	2,800	2,800	+307	+12.3%	-	-
	売上収益	2,419	2,650	2,650	+230	+9.5%	-	-
	営業利益	152	190	190	+37	+24.6%	-	-
	営業利益率	6.3%	7.2%	7.2%	+0.9pts		-	
インフラ	受注高	629	600	600	-29	-4.7%	-	-
	売上収益	571	600	600	+28	+5.0%	-	-
	営業利益	46	55	60	+13	+28.2%	+5	+9.1%
	営業利益率	8.2%	9.2%	10.0%	+1.8pts		+0.8pts	
環境	受注高	1,353	1,350	1,350	-3	-0.3%	-	-
	売上収益	978	980	980	+1	+0.1%	-	-
	営業利益	130	130	135	+4	+3.8%	+5	+3.8%
	営業利益率	13.3%	13.3%	13.8%	+0.5pts		+0.5pts	
その他、調整	受注高	38	0	0	-38	-100.0%	-	
	売上収益	12	0	0	-12	-100.0%	-	
	営業利益	-28	-75	-55	-26	-	+20	

*1. FY26 1Qより水素事業の一部の損益をエネルギーに含めて表示
*2. 熊本地震によるサプライチェーンへの影響により、装置事業の売上収益において200～300億円がFY27へ期ずれしたものの、FY26の売上収益は据え置き

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

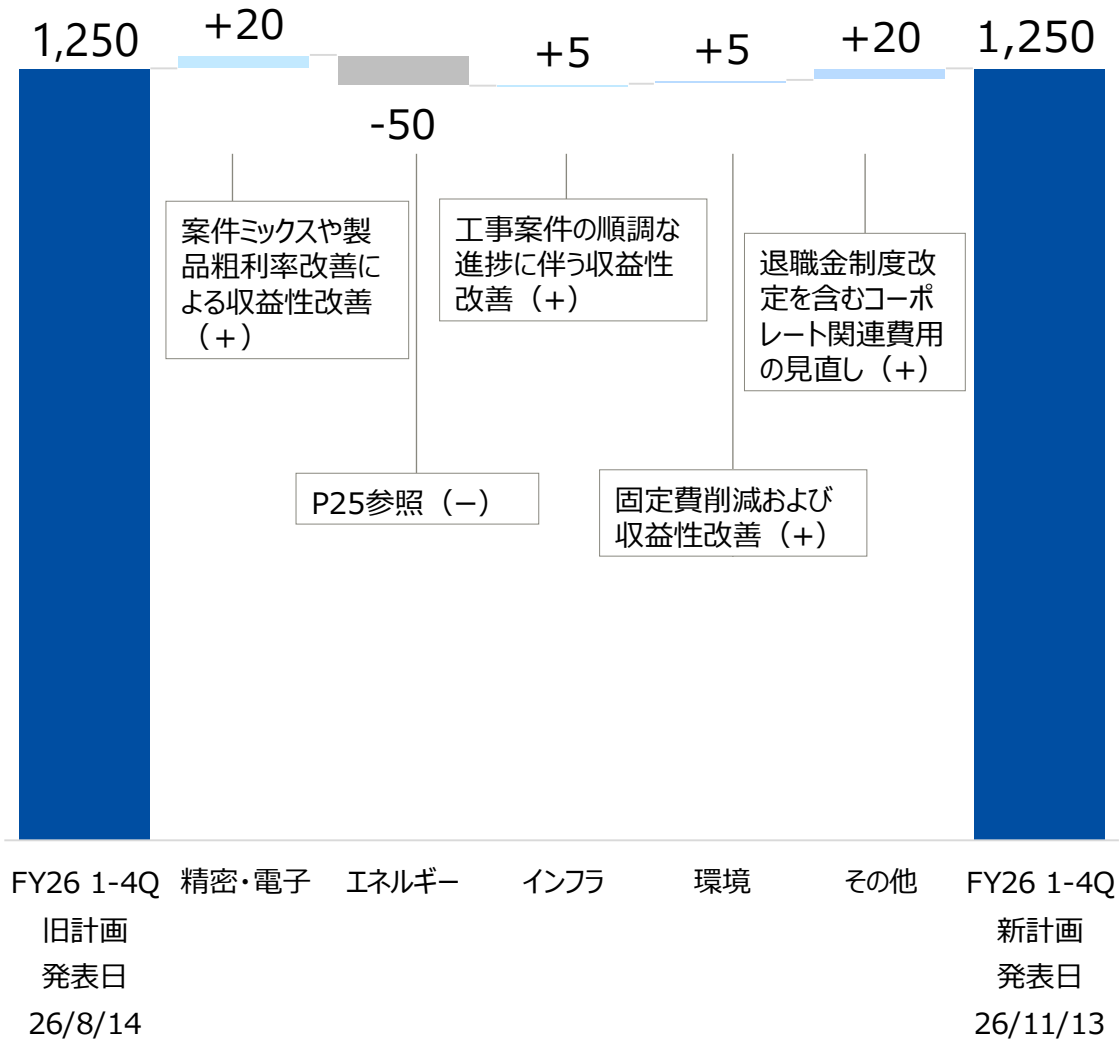
営業利益増減分析

FY25実績 vs FY26 新計画（単位：億円）



*Europe, the Middle East, Africa

FY26 旧計画 vs FY26 新計画（単位：億円）



Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

1. FY26 1-3Q 連結決算サマリ

2. FY26 1-3Q セグメント別業績

3. FY26 業績予想

4. トピックス

5. 補足資料

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

事業トピックス（精密・電子）

■ 中長期的な需要増に対応するため装置事業の生産能力を拡充

①熊本事業所：生産体制の強化

・生産体制強化と効率化を推進し順次増産対応

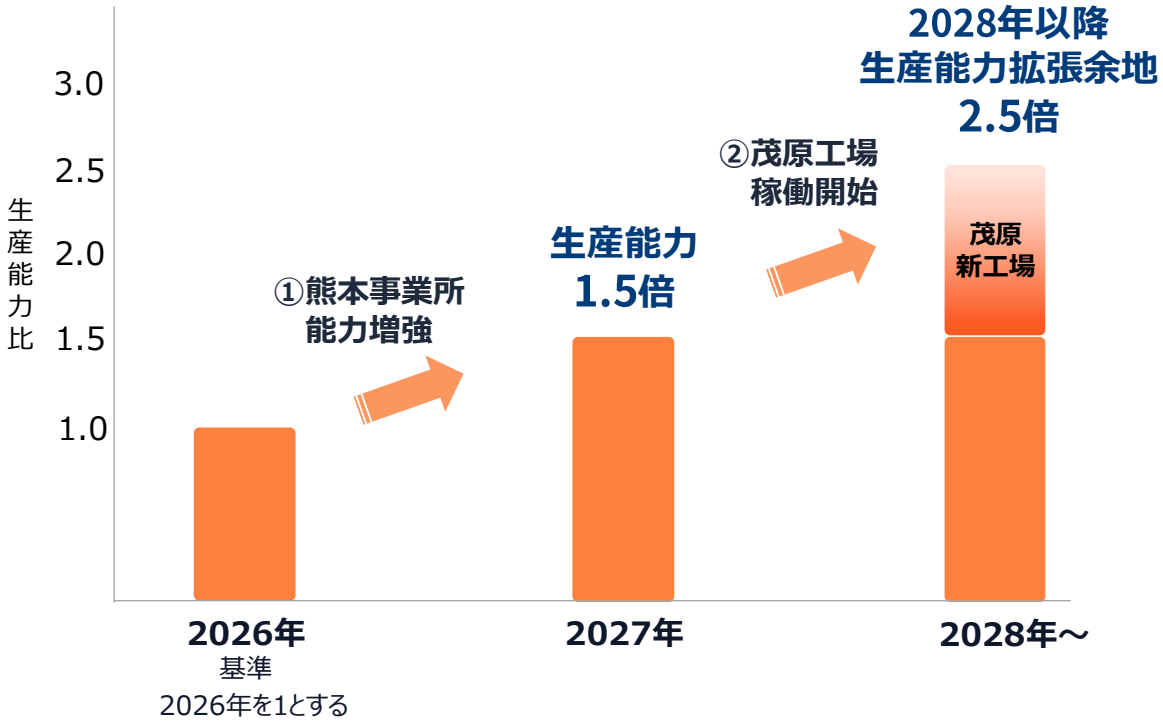
②茂原工場：大規模・高規格なクリーンルームの賃借

・新光電気工業がジャパンディスプレイから取得予定の工場の一部区画を借り上げ、中長期的な需要増に対応できる生産キャパシティを確保
・工場賃借により、自社新設と比べ立上げ期間・投資額を圧縮
・生産拠点の分散によるBCP対応力向上と、グローバル顧客への安定供給体制を強化

[茂原工場の賃借概要]

名称	ジャパンディスプレイ 茂原工場 J1 棟 ※2027年3月に新光電気工業が取得予定
所在地	千葉県茂原市早野字一丁目台3480番地 1 他
賃借対象部分	J1棟 一部エリア (クリーンルーム等)
契約締結日	2026年11月13日
賃貸借開始日	2027年4月1日（予定）
契約条件	引渡日から12年間

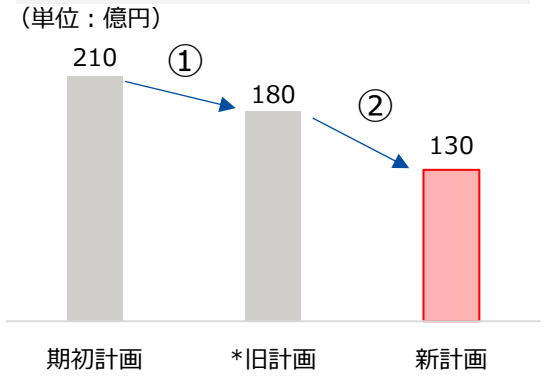
生産キャパシティのイメージ



Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

事業トピックス（エネルギー）

FY26通期計画 営業利益

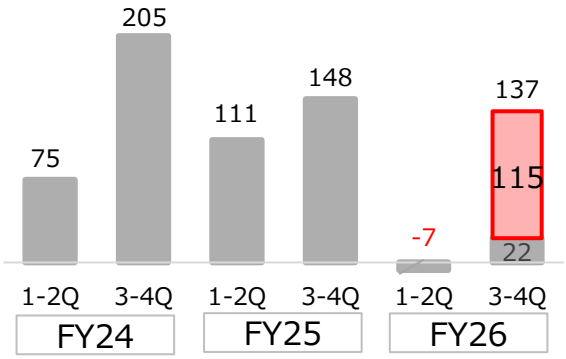


（通期営業利益計画の修正要因）

① 旧計画（8月開示）30億円の下方修正
- 米国ジュネット工場でのオペレーションロス発生
- 中東情勢影響

② 新計画（11月開示）50億円の下方修正
- 米国ジュネット工場でのオペレーションロスは上期までに概ね収束
- 中東地域の不安定性の高まりに伴い、例年実績をベースに下期に見込んでいたS&S（修理、技術指導員派遣、パーツ）の売上が見通しを下回る
- 製品売上は進捗するものの、上述によるS&S営業利益減のカバーには至らず

営業利益 半期推移



（4Q業績の見通し）

- 4Q（3ヶ月）に115億円の利益計上を見込む
- 4Qに集中している収益性の高いS&S（パーツ）を順次売上
- 米国ジュネット工場の操業正常後の製品を順次売上
- 固定費削減の徹底

FY27に向けて

- 米国ジュネット工場のオペレーションロスはFY26中に収束の見通し
- 同工場の正常化および自動化・近代化の進展による段階的な生産性向上、納期厳守・納期短縮、コストダウン等
- FY26の堅調な受注を背景に、高水準の受注残の着実な売上
- S&S事業におけるヒューストン旗艦拠点やアブダビ新設拠点による収益拡大
- 受注の更なる取り込み。LNG主冷凍案件のアップストリーム・ミッドストリームや、ターンアラウンド(定期修繕)のS&S

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved
＊ 旧計画は2026年8月14日発表

1. FY26 1-3Q 連結決算サマリ

2. FY26 1-3Q セグメント別業績

3. FY26 業績予想

4. トピックス

5. 補足資料

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

中東情勢の影響（2026年10月末時点の情報に基づく）

- 主にエネルギー、建築・産業セグメントで影響が見込まれる
- 2026年12月末まで現状の緊張状態および物流制約が継続すると想定。直接影響額は業績予想に織り込み済
- 今後の情勢によってさらなる影響が出る可能性もあり、引き続き状況を注視

セグメント	主な影響	営業利益への直接影響額（億円）		
		FY26 1-2Q	FY26通期	
		実績	前回予想 (2026/8/14)	予想 (2026/11/13)
精密・電子	・材料費および物流費の増加	-1	-2	**-2**
エネルギー	・中東でのS&S予定案件の売上遅延 ・物流の停滞、物流コストの増加	-16	-10	**-60**
建築・産業	・原材料・エネルギー価格の高騰 ・リードタイム延伸による売上遅延	-5	-10	**-10**
インフラ	・影響無し	0	0	**0**
環境	・建設現場での部材不足（樹脂等）による工期延期	0	-1	**-1**
	連結合計	-22	-23	**-73**

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

自己株式の取得

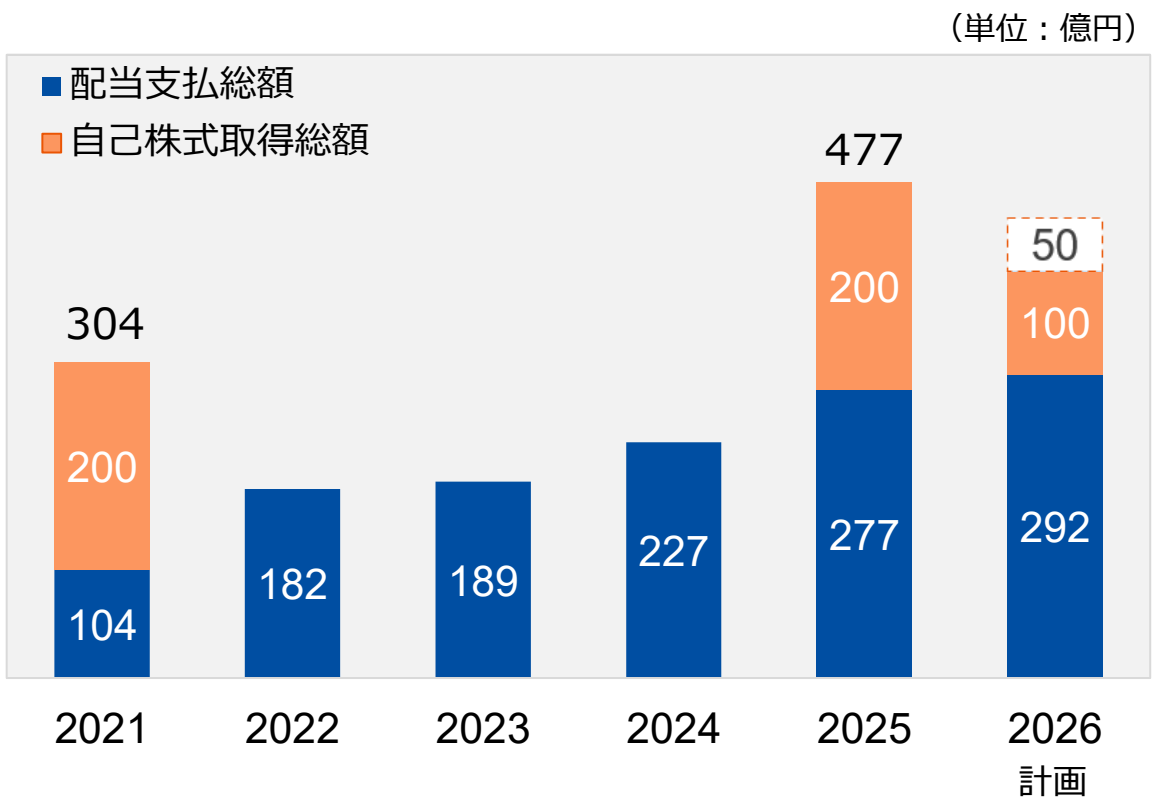
自己株式の追加取得

・必要な投資を行いつつ、財務規律(D/Eレシオ0.4～0.5 且つ現預金水準月商1.5～2.0か月)の範囲内であることを前提に、ROE目標(FY28に18%以上)に沿った適正な自己資本水準への調整を継続的に実施

・FY26は100億円を取得済。さらに追加として、50億円（上限）の自己株式の取得を決定

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得する株式の総数	1,700,000株(上限)
取得価額の総額	50億円（上限）
取得期間	2026年11月16日～12月31日
取得理由	自己資本水準の適正化ならびに 中長期的な株主価値の向上

配当支払総額と自己株式取得額の推移 （キャッシュフローベース）



Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

連結業績予想（半期別）

（単位：億円） 発表日(年/月/日)		FY24		FY25		FY26	
		1-2Q	3-4Q	1-2Q	3-4Q	1-2Q	3-4Q 計画 26/11/13
連結合計	受注高	3,996	4,609	4,513	4,983	6,362	6,587
	売上収益	3,945	4,721	4,487	5,095	4,907	5,622
	営業利益	399	580	500	638	506	743
	営業利益率	10.1%	12.3%	11.2%	12.5%	10.3%	13.2%
精密・電子	受注高	1,159	1,441	1,413	1,621	2,674	3,325
	売上収益	1,222	1,561	1,505	1,917	1,836	2,413
	営業利益	192	309	234	343	325	464
	営業利益率	15.8%	19.8%	15.6%	17.9%	17.7%	19.3%
エネルギー	受注高	955	1,272	869	1,078	1,125	1,074
	売上収益	926	1,178	1,090	1,088	967	1,082
	営業利益	75	205	111	148	-7	137
	営業利益率	8.1%	17.4%	10.2%	13.6%	-0.8%	12.7%
建築・産業	受注高	1,236	1,208	1,255	1,237	1,484	1,315
	売上収益	1,147	1,234	1,138	1,281	1,295	1,354
	営業利益	78	25	68	84	83	106
	営業利益率	6.8%	2.0%	6.0%	6.6%	6.4%	7.9%
インフラ	受注高	287	318	311	318	263	336
	売上収益	258	253	326	245	321	278
	営業利益	30	6	56	-10	56	3
	営業利益率	11.9%	2.4%	17.2%	-4.1%	17.4%	1.4%
環境	受注高	352	363	658	695	808	541
	売上収益	383	491	420	558	479	500
	営業利益	36	48	44	86	66	68
	営業利益率	9.4%	9.8%	10.5%	15.4%	14.0%	13.6%
その他、調整	受注高	5	7	5	33	6	-6
	売上収益	5	6	5	7	6	-6
	営業利益	-13	-13	-14	-14	-16	-38

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

受注高

（単位：億円） 発表日(年/月/日)	FY25				FY26			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q 計画 2026/11/13
連結合計	1,998	4,513	6,801	9,496	3,249	6,362	**9,790**	12,950
精密・電子	739	1,413	2,010	3,034	1,512	2,674	**4,266**	6,000
装置	449	861	1,214	1,937	1,146	1,862	**2,888**	4,100
コンポーネント	290	551	796	1,096	365	811	**1,377**	1,900
エネルギー	423	869	1,509	1,947	557	1,125	**1,689**	2,200
建築・産業	597	1,255	1,883	2,492	703	1,484	**2,236**	2,800
インフラ	200	311	456	629	147	263	**387**	600
環境	33	658	933	1,353	324	808	**1,203**	1,350
その他	2	5	8	38	3	6	**7**	-

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

売上収益

（単位：億円） 発表日(年/月/日)	FY25				FY26			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q 計画 2026/11/13
連結合計	2,126	4,487	6,635	9,582	2,463	4,907	**7,459**	10,530
精密・電子	624	1,505	2,233	3,422	829	1,836	**2,935**	4,250
装置	363	956	1,412	2,273	539	1,224	**1,937**	2,900
コンポーネント	260	548	820	1,149	289	612	**998**	1,350
エネルギー	486	1,090	1,593	2,178	465	967	**1,448**	2,050
建築・産業	563	1,138	1,734	2,419	630	1,295	**1,949**	2,650
インフラ	215	326	417	571	232	321	**437**	600
環境	234	420	648	978	301	479	**680**	980
その他	3	5	9	12	3	6	**7**	-

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

営業利益

（単位：億円） 発表日(年/月/日)	FY25				FY26			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q 計画 2026/11/13
連結合計	226	500	695	1,138	267	506	**835**	1,250
精密・電子	82	234	328	577	135	325	**581**	790
エネルギー	19	111	170	259	-16	-7	**14**	130
建築・産業	43	68	105	152	44	83	**131**	190
インフラ	55	56	36	46	61	56	**47**	60
環境	30	44	72	130	61	66	**90**	135
その他、調整	-6	-14	-19	-28	-18	-16	**-29**	-55

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

受注残高

（単位：億円） 発表日(年/月/日)	FY24	FY25				FY26			
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q 計画 2026/11/13
連結合計	9,171	8,868	9,005	9,196	9,120	9,933	10,592	**11,389**	11,540
精密・電子	1,879	1,955	1,775	1,651	1,515	2,176	2,335	**2,823**	3,265
エネルギー	2,390	2,220	2,008	2,208	2,137	2,299	2,363	**2,389**	2,313
建築・産業	687	699	764	808	757	839	955	**1,041**	907
インフラ	769	750	748	807	834	745	769	**773**	834
環境	3,444	3,241	3,707	3,720	3,846	3,872	4,167	**4,360**	4,216
その他	1	1	1	0	27	1	1	**0**	1

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

地域別売上収益

（単位：億円）

	FY25				FY26					
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	構成比	1-2Q	構成比	1-3Q	構成比
精密・電子	624	1,505	2,233	3,422	829	100%	1,836	100%	**2,935**	100%
日本	113	274	436	626	171	21%	365	20%	**555**	19%
アジア（日本除く）	352	931	1,407	2,268	533	64%	1,200	65%	**1,900**	65%
北米	108	212	268	377	82	10%	171	9%	**303**	10%
欧州	44	71	110	138	39	5%	95	5%	**168**	6%
その他	5	14	9	12	1	0%	4	0%	**9**	0%
エネルギー	486	1,090	1,593	2,178	465	100%	967	100%	**1,448**	100%
日本	19	49	68	85	15	3%	4	1%	**18**	1%
アジア（日本除く）	165	377	564	797	216	47%	452	47%	**651**	45%
北米	148	328	487	589	121	26%	243	25%	**387**	27%
欧州	24	73	109	178	34	7%	78	8%	**116**	8%
中東	100	206	286	408	53	12%	141	15%	**206**	14%
その他	26	53	76	117	23	5%	46	5%	**68**	5%
建築・産業	563	1,138	1,734	2,419	630	100%	1,295	100%	**1,949**	100%
日本	270	500	739	1,049	286	45%	530	41%	**759**	39%
アジア（日本除く）	116	268	426	587	138	22%	314	24%	**502**	26%
北米	45	85	132	182	52	8%	110	9%	**174**	9%
欧州	59	130	197	262	69	11%	154	12%	**229**	12%
中東	20	48	70	96	19	3%	51	4%	**67**	3%
その他	50	104	166	239	64	10%	135	10%	**216**	11%
インフラ	215	326	417	571	232	100%	321	100%	**437**	100%
日本	200	280	342	468	222	96%	293	91%	**377**	86%
アジア（日本除く）	9	34	59	76	8	3%	19	6%	**49**	11%
北米	1	3	6	16	1	1%	3	1%	**3**	1%
中東	3	7	9	10	0	0%	2	1%	**3**	1%
環境	234	420	648	978	301	100%	479	100%	**680**	100%
日本	233	418	642	961	301	100%	478	100%	**676**	99%
アジア（日本除く）	1	2	5	17	0	0%	0	0%	**3**	1%

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

サービス＆サポート(S&S)売上収益

（単位：億円）

		FY25				FY26		
		1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q
精密・電子	S&S売上収益	212	449	695	970	242	534	**857**
	S&S比率	34%	30%	31%	28%	29%	29%	**29%**
エネルギー	S&S売上収益	243	551	825	1,173	243	529	**794**
	S&S比率	50%	51%	52%	54%	52%	55%	**55%**
建築・産業	S&S売上収益	135	258	375	546	145	286	**403**
	S&S比率	24%	23%	22%	23%	23%	22%	**21%**
インフラ	S&S売上収益	118	171	204	268	125	170	**211**
	S&S比率	55%	53%	49%	47%	54%	53%	**48%**
環境	O&M売上収益	181	321	498	753	237	394	**567**
	O&M比率	77%	76%	77%	77%	79%	82%	**83%**

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

貸借対照表

（単位：億円）	FY25 3Q a	FY25 4Q b	FY26 3Q c	増減 c-a	増減 c-b
資産合計	10,482	10,822	**11,204**	+721	+382
流動資産	7,031	7,173	**7,348**	+316	+174
現金及び現金同等物	1,739	1,434	**1,582**	-156	+147
営業債権	2,614	3,324	**3,066**	+451	-258
棚卸資産	2,202	1,976	**2,194**	-7	+217
その他流動資産	475	437	**504**	+29	+67
非流動資産	3,450	3,648	**3,856**	+405	+208
負債合計	5,558	5,605	**5,640**	+81	+35
営業債務	1,320	1,252	**1,273**	-46	+20
有利子負債	2,071	2,247	**2,222**	+151	-24
その他負債	2,167	2,105	**2,144**	-23	+39
資本合計	4,923	5,216	**5,563**	+639	+347
親会社所有者帰属持分	4,798	5,088	**5,443**	+644	+354
その他資本	124	127	**120**	-4	-7
親会社所有者帰属持分比率	45.8%	47.0%	**48.6%**	+2.8pts	+1.6pts
D/Eレシオ	0.43	0.44	**0.41**	-0.02	-0.03

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

キャッシュ・フロー

（単位：億円） 発表日(年/月/日)	1-3Q			1-4Q				
	FY25 a	FY26 b	前期比 増減 b-a	FY25 c	FY26 旧計画 26/08/14 d	FY26 計画 26/11/13 e	前期比 増減 e-c	旧計画比 増減 e-d
営業活動CF	441	**984**	+542	407	1,000	1,000	+592	-
投資活動CF	-605	**-354**	+250	-912	-550	-600	+312	-50
フリーCF	-164	**629**	+793	-504	450	400	+904	-50
財務活動CF	181	**-490**	-672	168	-350	-200	-368	+150

＊ FY26 1-3Q実績には、第1四半期まで持分法適用関連会社であった水ingの株式譲渡に伴う以下のキャッシュインを含む
・営業活動CF：配当金の受取額53億円
・投資活動CF：持分法で会計処理されている投資の売却による収入242億円

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

資本的支出、減価償却費、研究開発費

（単位：億円） 発表日(年/月/日)	1-3Q			1-4Q				
	FY25	FY26	前期比	FY25	FY26 旧計画 26/08/14	FY26 計画 26/11/13	前期比	旧計画比
			増減				増減	増減
	a	b	b-a	c	d	e	e-c	e-d
資本的支出	772	**588**	-183	1,007	990	930	-77	-60
精密・電子	298	**173**	-125	340	210	210	-130	-
エネルギー	101	**148**	+46	145	260	260	+114	-
建築・産業	115	**84**	-30	150	160	140	-10	-20
インフラ	7	**7**	-0	15	10	10	-5	-
環境	17	**13**	-4	21	20	20	-1	-
その他、調整	231	**161**	-70	333	330	290	-43	-40
減価償却費	249	**309**	+60	348	420	420	+71	-
精密・電子	71	**91**	+19	99	120	125	+25	+5
エネルギー	39	**53**	+13	55	70	70	+14	-
建築・産業	55	**62**	+6	75	80	85	+9	+5
インフラ	8	**14**	+5	14	15	20	+5	+5
環境	8	**12**	+3	12	15	15	+2	-
その他、調整	65	**75**	+10	90	120	105	+14	-15
研究開発費	161	**179**	+18	232	250	250	+17	-
精密・電子	85	**86**	+0	120	110	110	-10	-
エネルギー	17	**27**	+10	26	60	50	+23	-10
建築・産業	38	**37**	-0	55	40	50	-5	+10
インフラ	5	**4**	-1	7	10	10	+2	-
環境	15	**24**	+8	22	30	30	+7	-

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

ESG Topics

	ニュースリリースタイトル	発信日
E：環境	荏原環境プラント　国内初となる、木質バイオマスおよび 廃棄物由来のグリーンメタノールを介した資源循環に向けた事業化検証を3社で推進	2026/9
	サプライヤーとの協働による「ecoCSV活動」を実施 ～温室効果ガス削減と合理化につながる優れた提案を表彰～	2026/9
	荏原環境プラント 廃棄物・浄化槽研究開発功労者として、環境大臣表彰を受賞	2026/10
S：社会	社長の細田が熊本県知事を表敬訪問 ～熊本県への感謝と復興への思いを伝達～	2026/10
	「荏原グループ健康白書2026」を発行	2026/10
IR活動	ESG指数の構成銘柄に継続選定	2026/8
	2026年度　第2回　個人株主様向け工場見学会を実施	2026/11

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

その他開示資料

資料	開示日	ポイント
統合報告書2026 事業別ページ	2026/06/30	財務・非財務目標、経営戦略、製品、主な対面市場、最終製品、業界シェア・主な実績、生産拠点所在地、競合企業、地域別売上構成比・サービス＆サポート比率、商流、強み、市場環境 等
長期ビジョン「E-Vision2035」 中期経営計画「E-Plan2028」	2026/02/13	財務・非財務目標、事業ポートフォリオ、キャッシュアロケーション、価値創造ストーリー 等
IR Day2026 精密・電子カンパニーの中長期戦略と半導体の進化を支える技術力	2026/07/14	半導体市場の技術ロードマップに沿った当社の成長機会 CMP装置：製品需要拡大ドライバー、ハイブリッドCuボンディングやBS-PDNへの対応、収益性拡大ドライバー コンポーネント：省エネ・省フットプリント・インテグレーション
IR Day2026 エネルギーカンパニーの中長期戦略とサステナビリティ市場への取り組み	2026/07/14	LNG事業強化、S&S事業強化、水素、アンモニア、CCUS向け製品の開発・市場投入、設備投資動向
IR Day2026 建築・産業カンパニーの事業ビジョンと中長期戦略	2026/07/14	事業構造変革（既存事業の効率化×成長事業の取り込み）、 地域別・市場別戦略（半導体市場向け産業チラーやデータセンター市場向け冷却ポンプ）
三菱電機の三相モータ事業譲受	2025/11/13	産業機械に対する省エネニーズが高まる中、高付加価値領域である製品開発・設計領域と販売・サービス領域を強化

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved

免責事項

本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

Copyright(c) Ebara Corporation, All rights reserved